

i 制度の概要

東京都内の**ユニークベニユース施設**において、MICE利用促進を目的とした**ショーケースイベント開催**を支援する助成制度です。博物館・美術館・科学館・植物園・水族館・庭園等の特別感ある会場で50名以上のMICE主催者等を招待したイベント開催に要する経費を**10分の10の助成率**で支援します。

本制度はユニークベニユースとしての施設の魅力や活用方法を効果的に発信し、国内外のMICE主催者に対して東京都内の特色ある会場の認知向上と利用促進を図ることで、MICE開催都市東京のブランド力強化に寄与することを目的としています。

📋 支援内容

☐ ショーケースイベント開催支援

- ☐ 装飾費・機材費／看板・誘導版経費
- ☐ 設備費・料飲費／イベント演出費
- ☐ PR用動画撮影費／企画・機材操作・配膳経費

最大1,500万円

助成率：10/10

👤 対象となる取組

- ☐ 50名以上が現地参加するイベント
- ☐ MICE主催者・プランナーが参加
- ☐ 施設のユニーク性をアピール
- ☐ 原則として飲食を伴うこと
- ☐ 令和7年6月1日～令和8年2月28日開催
- ☐ 令和8年3月10日までに実施完了

※料飲費・配膳経費は申請総額の20%まで対象

※物販・興行等利益目的は対象外

👥 対象者

- ☐ **Tokyo Unique Venues**掲載施設
- ☐ 東京ビジネスイベント先進エリア
- ☐ 多摩ビジネスイベント重点支援エリア
- ☐ 過去5年以内に重大な法令違反なし
- ☐ 都税の未納がないこと
- ☐ 暴力団関係者等でないこと

※国立・都立施設、神社仏閣は原則対象外

⚠️ 補足事項

- ☐ 同一施設で令和7年度の実績なし
- ☐ 東京観光財団主催イベント実績なし
- ☐ 助成受給の旨をアナウンス必須
- ☐ 写真提供等への協力必須
- ☐ 国・地方自治体・個人主催は対象外

💡 採択率向上のポイント

- ☐ **MICE業界との連携**：国際会議運営会社や**著名企業**との事前調整が評価される。
- ☐ **施設の独自性強調**：他にない**特別感**や地域特性を具体的に表現する。
- ☐ **継続利用計画**：イベント後の**MICE利用促進**への具体的な取組み。
- ☐ **経済波及効果**：**参加者数・宿泊数**の具体的な予測値を示す。

📊 戦略的分析

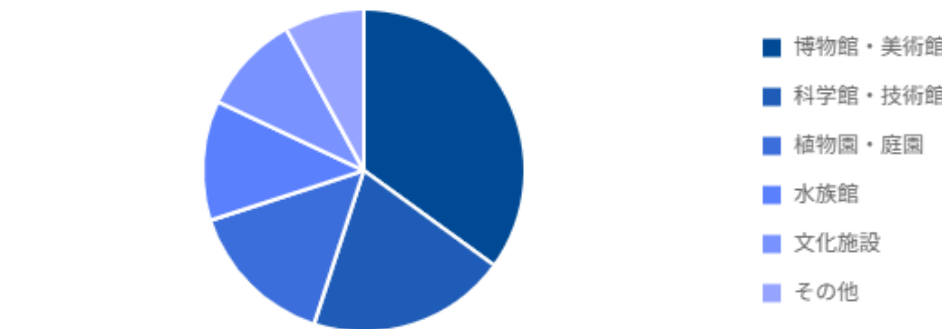
【MICE市場の成長機会】

- ☐ **ポストコロナ**のMICE需要回復局面での先行優位性確保が可能。
- ☐ 国際的な**SDGs意識**の高まりでユニークベニユースへの注目度増加。
- ☐ 東京五輪レガシーとして**施設知名度**の向上が期待される。

【戦略的活用アプローチ】

- ☐ **ショーケース効果**を最大化する参加者選定と演出企画の重要性。
- ☐ 複数回開催による**段階的認知拡大**戦略の有効性が高い。
- ☐ デジタル発信と**現地体験**を組み合わせたハイブリッド戦略。

📊 MICE施設カテゴリー分布



都内ユニークベニユース（2024年）：約180施設が登録済み

年間MICE開催：約2,400件（うち国際会議35%）

🏢 施設タイプと活用事例

施設タイプ	代表的な活用例
博物館・美術館	企業周年イベント、製品発表会
科学館	技術系国際会議、研究発表会
植物園・庭園	サステナブル会議、文化交流
水族館	海洋環境会議、教育関連MICE
文化施設	芸術系国際会議、展示関連

👤 専門家活用のススメ

- ☐ **MICE専門コンサル**：国際会議運営の**実績豊富な専門家**との連携が成功の鍵。
- ☐ **イベントプロデュース**：施設特性を活かした**演出企画**の専門性が必要。
- ☐ **マーケティング戦略**：MICE業界向けの**効果的なPR手法**の構築支援。
- ☐ **継続利用促進**：イベント後の**営業戦略**立案への専門的助言。

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/26作成】

提出書類	チェックポイント
助成金交付申請書	☐ 参加予定者数 は50名以上を明記 ☐ MICE主催者の 参加確約 を取付け
事業実施計画書	☐ 施設の ユニーク性 を具体的に記載 ☐ 継続利用への 取組み計画 を明示
収支予算書	☐ 料飲費は 20%以内 に収める ☐ 経費の 妥当性 を詳細に説明
法人関係書類	☐ 決算書・納税証明書等 ☐ 暴力団排除に関する誓約書

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
企画立案・参加者調整に2～3ヶ月程度。MICE業界関係者との事前調整が重要。
- 申請期間**
第1回：2025年4月30日
第2回：2025年6月30日
第3回：2025年10月31日
- 審査・通知**
申請から約1ヶ月で結果通知
- 事業実施期間**
2025年6月1日～2026年2月28日
- 完了報告**
2026年3月10日までに実施完了
支払い・実績報告書提出含む

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://jp.businesseventstokyo.org/conferences/preparation_support/uniquevenues_trial.html
お問い合わせ	公益財団法人東京観光財団 コンベンション事業部 〒163-0915 東京都新宿区西新宿二丁目3番1号 新宿モノリス15階 TEL：03-5579-2684